

令和2年度事業報告書

文化芸術は、単なる愛好者の活動・鑑賞からの枠を超え、文化芸術の持つ多面的な力によって、国や地域を発展させ、社会を豊かにする役割を担ってきました。それは、常に人々に活力や誇りをもたらし、潤いを与え、愛されてきた文化芸術だからこそ出来たことであり、今後ますますその重要性は高まっています。

当財団は、このような時代要請に応え、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、各事業の実施及び施設の管理運営について、公演中止や臨時休館等の対応を余儀なくされましたが、施設における感染症拡大防止対策を講じるなどの対応をとりながら、文化芸術の力で全ての人が心豊かになり、人と人、社会と人がつながり、交流し、地域が元気になるための取組を可能な限り実践しました。

また、新型コロナウイルスの影響により社会が大きく変化する中、文化芸術分野も厳しい状況は続いています。このような中で、危機を乗り越えるべくコロナ禍での活動の可能性やアートの役割について、令和3年度からの財団の文化芸術事業の取組についても明確にしたところです。

公1：文化芸術に関する各種の事業を推進することによる文化振興事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することで、自主的な活動を支援し、もって心豊かで潤いと活力に満ちた県民生活の実現に寄与することを目的としており、当該法人の目的を達成するために、「国内外の質の高い舞台公演の鑑賞機会の提供による県民文化の向上《観る》」、「文化芸術愛好者の拡大《触れる》」、「文化芸術活動者・次代を担う若者の育成と文化芸術への参画《育てる》《伝える》」、「新しい文化芸術の創造《創る》」を重点項目として、その実現のための各種取組みを実践し、文化芸術事業を推進した。

また、このほか、文化振興を図る拠点施設である鳥取県立県民文化会館の管理運営を行い、施設の設置目的や特性を活かした文化振興に関する事業を積極的に実施するとともに、県民に広く活動の場を提供した。

なお、施設の管理運営に関しては、指定管理者に指定されており、鳥取県と管理運営に関する協定を締結のうえ、業務を遂行した。

1 文化芸術の振興と創造・発信事業

国内の芸術性の高い公演、日本古来から継承される伝統芸能の舞台公演等の鑑賞機会を提供するとともに、特色ある地域文化と文化芸術の魅力の発信、創造性豊かな地域づくりの推進、県内文化芸術の活性化を図るため、県民が主体的に参加する事業の実施、また、将来の文化芸術の担い手としての鑑賞者や活動者の拡大のため、鑑賞・体験事業を実施するほか、県内の多彩な文化芸術情報を収集し、県民に向けて発信した。

(1) 鑑賞公演の提供 《観る》《触れる》 【決算額 28,766千円】

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	入場者数
1	松之丞改め神田伯山 独演会	10月11日(日)	倉吉未来中心 大ホール	727人
2	日本舞踊家集団 弧の会《コノカイズム》鳥取公演 ※共催：(一財)米子市文化財団	2月28日(日)	米子市公会堂 大ホール	333人
2事業2公演（中部1公演、西部1公演）				1,060人

※公演中止とした事業

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所	備考
1	とりぎん文化会館梨花ホールリニューアル記念事業 「パリ管弦楽団 鳥取公演」 ※共催：(株)山陰放送	10月23日(金)	とりぎん文化会館 梨花ホール	
2	Six Unlimited コンサートツアー2020 ※共催：(株)エフエム山陰	12月5日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	
3	ウィーン・リング・アンサンブル ニューイヤー・ コンサート2021	1月11日(月・祝)	とりぎん文化会館 梨花ホール	
4	モルゴーア・クァルテット演奏会 ※共催：湯梨浜でクラシックを聴く会、湯梨浜町	9月4日(金)	ハワイアロハホール 大ホール	
5	～親・子・孫、3世代におくる、歌のきずな～ みんなのうた コンサート ※協力：NHK鳥取放送局	11月1日(日)	倉吉未来中心 大ホール	

	事業名 (公演名)	開催時期	開催場所	備考
6	やのとあがつま (矢野颯子&上妻宏光) Japan tour2020-asuteroid and Butterfly- ※共催: (一財)米子市文化財団、(株)山陰放送	5月15日(金)	米子市公会堂 大ホール	
7	新国立劇場2019/2020 シーズン 演劇「願いがかなうぐつぐつカクテル」 ※共催: (一財)米子市文化財団	8月2日(日)	米子市淀江文化センター大ホール	
7事業7公演 (東部3公演、中部2公演、西部2公演)				

【特別共催事業 (報道機関)】

	事業名 (公演名)	開催時期	開催場所	入場者数
1	春風亭昇太 独演会 米子公演 ※共催: (株)山陰放送	11月13日(金)	米子市公会堂 大ホール	480人
2	牛田智大 ピアノ・リサイタル 共催: (株)新日本海新聞社	3月20日(土)	とりぎん文化会館 梨花ホール	891人
2事業2公演 (東部1公演、西部1公演)				1,371人

※公演中止とした事業

	事業名 (公演名)	開催時期	開催場所	備考
1	西川悟平トーク&ピアノコンサート 共催: (株)新日本海新聞社	当初5月24日(日) 延期9月13日(日)	倉吉未来中心 大ホール	
2	月亭八方一門会 共催: (株)新日本海新聞社	7月10日(金)	米子市公会堂 大ホール	
2事業2公演 (中部1公演、西部1公演)				

【特別共催事業 (一般団体)】

	事業名 (公演名)	開催時期	開催場所	入場者数
1	神庭智子コントラバス・リサイタル 共催: コントラバスコンサート実行委員会	11月30日(月)	米子コンベンションセンター 小ホール	70人
1事業1公演 (西部1公演)				70人

※公演中止とした事業

	事業名 (公演名)	開催時期	開催場所	備考
1	県民による第九鳥取公演 共催: 県民による第九鳥取公演	12月20日(日)	倉吉未来中心 大ホール	
1事業1公演 (中部1公演)				

(2) プロデュース公演 (県民文化会館指定管理事業) <<創る>> 【決算額 6,805千円】

ア 【音楽】 本公演の開催

公演名	開催時期	開催場所	入場者数
弦楽アンサンブルコンサート Tottori Chamber Orchestra (とっとりチェンバーオーケストラ)	11月3日(月・祝)	倉吉未来中心 大ホール	523人

【指揮/ミュージック・アドヴァイザー】澤 和樹 (ヴァイオリン奏者、東京藝術大学長)

【プランニング・アドヴァイザー】門脇大樹 (チェロ奏者)

【監修】山田衛生 (鳥取県オーケストラ連盟副会長)

【コンサートミストレス】山田美怜

【出演】時本さなえ、湯浅いづみ、竹田詩織、桑本ゆうき、棚橋恭子、眞家利恵、門脇大樹、村岡苑子、灘尾彩、神庭智子 ほか

イ 【舞踊（洋舞）】 令和3年度本公演の開催のための準備

開催時期	開催場所	本公演の内容
令和4年2月27日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	オーケストラの生演奏によるバレエ「 Coppélia 」の上演 指揮：井田勝大 出演：多久田さやか、アレクサンドル・カラリョフ ほか 演奏：とっとりチェンバーオーケストラメンバー ほか

ウ 【演劇】 令和4年度本公演の開催のための準備

開催時期	開催場所	本公演の内容
令和4年8月6日(土) 8月7日(日)	とりぎん文化会館 小ホール(予定)	「戯曲創作講座」で執筆された新作戯曲による県内18歳以下を中心とした演劇公演 監修・演出：宮田 慶子(演出家/劇団青年座/新国立劇場演劇研究所長) 戯曲監修：大和屋 かほる(劇作家/日本劇作家協会会員/鳥取県立境高等学校教諭) プランニング・アドバイザー：岡田 達也(俳優/演劇集団キャラメルボックス)

【参 考】

年度 ジャンル	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予定)	令和4年度 (予定)	令和5年度 (予定)
音 楽	(準備)	本公演	—	—	—
舞 踊	(準備)	(準備)	本公演	—	—
演 劇	(準備)	(準備)	(準備)	本公演	—
総合芸術等	—	—	(準備)	(準備)	本公演

(3) 芸術鑑賞教室（県補助事業：芸術鑑賞教室開催事業）【決算額 2,706千円】

鳥取県からの補助金を受け、芸術鑑賞教室の開催のための事務・事業の運営を行った。

ア 鳥取県芸術鑑賞教室（高等学校・特別支援学校）

高等学校3校 1,284人 [公演中止：高等学校8校、特別支援学校2校]

イ 児童生徒を対象とした文化芸術事業（芸術鑑賞教室、青少年劇場小公演、青少年劇場巡回公演）

芸術鑑賞教室 8校 1,814人

青少年劇場小公演 4校 468人 [公演中止3校]

青少年劇場巡回公演(延べ数) 23校/2,714人 [公演中止9校]

(4) 文化振興財団情報誌「アルテ」発行等情報発信（県民文化会館の指定管理事業）【決算額 5,654千円】

県内の文化活動者や県内文化施設等から各種の活動や催しの情報を収集し、県民に向けて情報を発信した。 <年4回発行：発行日7月20日、9月20日、12月20日、3月20日>

(5) 鳥取県文化振興財団文化振興事業基金事業の実施【決算額 4,440千円】

鳥取県からの基金造成事業補助金を受け、県民の多様化、高度化する文化への志向に応えるため、文化芸術事業の実施経費等へ充当する。

ア 鑑賞事業及び事業実施に係る共通経費（決算額 2,725千円）

事業名(公演名)	開催時期	開催場所	備 考
とりぎん文化会館梨花ホールリニューアル記念事業 「バリ管弦楽団 鳥取公演」 ※共催：(株)山陰放送	10月23日(金) ※公演中止	とりぎん文化会館 梨花ホール	379千円 ※一部経費執行分
新聞広告業務委託費等	—	—	2,346千円

イ 友の会会員管理・チケット販売システム賃借料及び手数料（決算額 1,715千円）

件 名	内 容	備 考
友の会会員管理・チケット販売システム運用	リース期間：平成28年12月1日～令和3年11月30日	1,044千円
友の会会員管理・チケット販売システム改修	財団友の会リニューアルに係る会員区分、登録情報の追加	671千円

2 文化芸術活動支援及び人材育成事業

鳥取県の未来を担う若手活動者や若年層を対象に、音楽等のジャンルにおいて、裾野の拡大、レベルアップ、コミュニケーション力の向上を目的とした事業を実施するとともに、将来的なネットワークづくりなどの環境整備の構築へ繋げた。また、鳥取の優れた郷土芸能の伝承、我が国古来の古典芸能の継承と発展を図る事業を実施するなど、中長期的なプランで事業を推進した。

(1) 次世代育成事業（県民文化会館指定管理事業）

ア とっどりの芸術宅配便 《観る》《触れる》 【決算額 2,034千円】

- (ア) 派遣者：鳥取県にゆかりのあるアーティスト
- (イ) 実施回数：年16回（小学校14校・中学校1校・特別支援学校1校 [実施中止3校]）
- (ウ) 参加人数：1,362人
- (エ) 実施分野：西洋音楽6回、郷土芸能4回、民族音楽3回、表現活動3回
- (オ) 実施形態：鑑賞型・体験型の公演、ワークショップ

イ トライアート 《育てる》 【決算額 1,249千円】

催物名	開催日	開催場所	参加者数	備考
音楽っていいな♪ キッズコンサート	9月12日(土)	南部町公民館 富有まんてんホール	88人	TCOメンバーによる鑑賞する機会が少ない小さな子どもを対象とした親子向けコンサート ※アート SQUARE 夢空間 vol.34 と連携実施
	9月13日(日)	とりぎん文化会館 展示室	88人	
青少年のためのヴァイオリン コンサート	10月29日(木)	境港市文化ホール	161人	小学校4～6年生を対象としたクラシックコンサート 主催：(公財)日本音楽財団 共催：境港市、境港市教育委員会 助成：(公財)日本財団
子ども向けワークショップ 声を聞こうーアンサンブルの楽し しみと、家族と子どものための 新しいオペラ「雪の女王」	1月16日(土)	境港市文化ホール	2人	小学生を対象とした発声方法を学ぶワークショップ 主催：文化庁、(公財)東京二期会、 (公財)鳥取県文化振興財団 共催：境港市、境港市教育委員会
文化庁委託事業：令和2年度戦 略的芸術文化創造推進事業 声を聞こうーアンサンブルの楽し しみと、家族と子どものための 新しいオペラ	1月17日(日)	境港市文化ホール	101人	第1部：東京二期会合唱団と小学生の共演 第2部：オペラ「雪の女王」*日本初演 主催：文化庁、(公財)東京二期会、 (公財)鳥取県文化振興財団 共催：境港市、境港市教育委員会
鑑賞事業連携：新国立劇場 2019/2020 シーズン 演劇「願 いがかんうぐつぐつカクテル」 バックステージツアー	8月2日(日)	米子市淀江文化セン ター大ホール	—	※開催中止
演出家・宮田慶子による演劇 ワークショップ	3月7日(日)	倉吉未来中心 セミナールーム3	—	※開催中止
合 計			440人	

ウ 若手クラシックアーティスト育成プロジェクト 《育てる》 【決算額 388千円】

事業内容	開催時期	開催場所	参加者数	備考
弦楽アンサンブルクリニック ジュニアの部	12月20日(日)	倉吉未来中心 リハーサル室	30人	講師：TCOメンバー 指導アドバイス：山田衛生氏
弦楽アンサンブルクリニック 高校生の部	12月20日(日)		37人	
合 計			67人	

(2) 伝承・継承事業（県民文化会館指定管理事業）【決算額 6,518千円】

ア 古典芸能体験事業 《育てる》《伝える》

事業名	開催時期	開催場所	入場者数	備考
古典芸能体験事業 「梨花薪能」	10月31日(土) ※8月29日(土) から延期開催	とりぎん文化会館 中庭スペース	178人	<第一部>地元能楽4団体による連吟、舞囃子 演目：連吟／頼政、隅田川、黒塚 舞囃子／高砂、実盛、巻絹、須磨源氏 出演：喜多流鳥取県連合会、鳥取宝生会、 鳥取観世会、鳥取松響会 <第二部>梨花薪能 演目：大蔵流狂言／寝音曲、観世流能／小鍛冶 白頭 出演：善竹 忠亮（能楽師大蔵流狂言方） 林 宗一郎（能楽師観世流シテ方）ほか

イ 鳥取県青少年郷土芸能の祭典：令和3年度本公演の開催のための準備

【参考】「鳥取県青少年郷土芸能の祭典」と「古典芸能体験事業」を交互に開催予定

年度 内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予定)	令和4年度 (予定)	令和5年度 (予定)
開催種別	郷土芸能	古典芸能	郷土芸能	古典芸能	郷土芸能
開催地域	東部	(県内)	中部	(県内)	西部
開催内容	郷土芸能公演	体験型公演	郷土芸能公演	体験型公演	郷土芸能公演

(3) とりアート実行委員会等事務局（県補助事業：第18回鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2020）

【決算額 28,218千円】

鳥取県からの補助金を受け、とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）開催事業の事務・事業の運営を行った。

ア 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会事務局の運営

部会名	業務内容
メイン事業部会	○メイン事業の企画・実施調整及び進捗管理 1回の会議を開催し、令和4年度メイン事業「オペラ『ドンジョ・ヴァンニ』公演」に関する調整を行った。 (新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度実施として採択したものを令和4年度に延期)
人材育成部会	○人材育成・活用プランの作成及び人材育成事業の実施 とりアート構想に基づき人材育成事業について協議した。(電子メール等による)
広報部会	○広報計画の作成・実施及び各種PRイベントの実施 1回の会議を開催し、広報計画に基づき広報内容を協議し、各種広報物の制作や新聞掲載等の広報を実施した。
幹事会	○実行委員会の情報共有及び連携に関する事項、各部会及び地区委員会の議決事項に属さないとりアートの運営に関する事項 2回の会議を開催し、実行委員会の情報共有、構想見直しを含めた今後のとりアートの在り方について協議した。

イ 鳥取県総合芸術文化祭東・中・西部地区企画運営委員会事務局の運営

事業名	開催日	開催場所	業務内容
とりアート2020 中部地区事業	11月7日～8日	倉吉未来中心	11回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を協議し、「次世代育成」をテーマにした地区事業を立案、調整した。
とりアート2020 東部地区事業	11月28日～29日	とりぎん文化会館	9回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を協議し、「いろいろあっているいい」をコンセプトにした地区事業を立案、調整した。
とりアート2020 西部地区事業	① 12月5日～9日 ② 2月23日 ③ 3月5日～9日	① ホーブタウン ② 米子水鳥公園 ③ 米子市美術館	11回の会議を開催し、地区企画運営委員会の運営に関する事項・各地区事業の実施に関する事項を協議し、「いつものまちで文化する」をテーマにした地区事業を立案、調整した。

(4) 新規追加：とっとり発コロナ危機打破！アート活動支援事業・県補助事業

○補助対象事業の概要（募集条件）

- ・県内に活動の本拠を置く文化芸術団体や芸術家が、県外のアーティストと連携して行う舞台公演や展示などを主として県内で行う文化芸術活動
- ・新型コロナウイルスの感染防止に取り組みつつ、新しい生活様式に即した制作・創作方式に取り組むもの（練習や稽古、ワークショップ等の実施から発表までの過程において、オンラインにより遠隔地をつなぐことなど）
- ・文化芸術に携わる人材の育成、地域活性化に寄与する者

実施事業：「MUSIC ENCOUNTER ～アーティストたちの協演～」

事業名	開催日	開催場所	入場者数	備考
<Part 1> とりぎん文化会館梨花ホール リニューアル記念演奏会	10月25日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	510人	プロとして国内外で活躍する鳥取県にゆかりのあるアーティストと協働し、オンライン配信などを含めて新しい生活様式に即したコンサート。 コンサートの実施により、新型コロナウイルス感染症の影響で活動の場を失っているアーティストや学生たちの活動継続の支援とともに、コロナ禍における生の舞台芸術の鑑賞機会の提供を目的に開催した。
<Part 2・3> 私の町の小さな演奏会	<Part 2> 3月5日(金)	とりぎん文化会館 小ホール	237人	
	<Part 3> 3月6日(土)	ハワイアロハホール 大ホール	159人	
オンライン配信	<Part 2・3> 私の町の小さな演奏会 ①11月17日(土)～12月6日(日) ②3月13日(土)～4月13日(火)			

3 鳥取県立県民文化会館の管理運営事業（指定管理事業） 【決算額 276,638 千円（収1-1を含む。）】

豊かで特色のある県民文化の育成と振興に寄与する場として活用するため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立県民文化会館の設置及び管理に関する条例及び鳥取県と締結した協定に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営とともに、財団独自に各種文化事業を行い、指定管理を受けている施設の賑わいの創出に向けた事業、教育機関との連携事業を実施した。

(1) 施設の貸与事業（公益目的事業に係る施設貸与：60.0%見込み）

ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関すること
- (イ) 利用の許可に関すること
- (ウ) 利用者の応接に関すること
- (エ) 管理状況の報告に関すること

イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関すること
- (イ) 利用料の収納及び還付に関すること
- (ウ) 利用状況の報告に関すること

(2) 地域の賑わい創出事業（決算額 2,909 千円）

ア アート SQUARE 夢空間 <年3回：無料>

公演名	開催日	開催場所	入場者数	備考
【再掲】 アート SQUARE 夢空間 vol. 34 「音楽っていいな♪キッズコンサート」	9月12日(土)	南部町公民館 富有まんてんホール	88人	※創造発信事業と連携実施
	9月13日(日)	とりぎん文化会館 展示室	88人	
アート SQUARE 夢空間 vol. 35 「春のこどもコンサート」	3月6日(土)	とりぎん文化会館 リハーサル室	49人	
アート SQUARE 夢空間 vol. 33 「とりぎん文化会館小ホールリニューアル記念 ナツゾラ☆コンサート」	8月9日(日)	とりぎん文化会館 小ホール	—	※開催中止
合計			225人	

イ とりぎん文化会館「ホール探検ツアー」 <年1回：無料>

催物名	開催日	開催場所	参加者数	備考
とりぎん文化会館「ホール探検ツアー」	2月7日(日)	とりぎん文化会館 梨花ホール	37人 (大人16人) (小人21人)	

ウ 梨花ホール レクチャーコンサートシリーズ vol. 2 「みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート」 <年1回：有料>

催物名	開催日	開催場所	参加者数	備考
梨花ホールレクチャーコンサートシリーズ vol. 2 「みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート」	2月23日(火・祝)	とりぎん文化会館 梨花ホール	412人	
事前講座「のぞいてみよう！ピアノの世界」	2月23日(火・祝)	りぎん文化会館 リハーサル室	20人	
合計			432人	

エ とりぎん文化会館周辺賑わい事業 <年1回：無料>

催物名	展示期間	内容	備考
3館連携にぎわいづくり —鳥取県立図書館 企画展示— 「♪音楽セレクション♪ショ パン&リスト」 & 「クラシック 音楽を楽しもう～ピアノ編～」	2月12日(金) ～3月10日(水)	とりぎん文化会館で2、3月に開催 される音楽公演に合わせ、クラシック 音楽やピアノに関する図書館司書 選の図書・CD等の展示コーナーを図 書館内に設置	「飲食等施設運営管理事業 (Art Place SUNABA COFFEE) 基本コンセプト」に基づ く、とりぎん文化会館、県立図書館・公 文書館の3館が連携し、尚徳町を中心と したエリアのにぎわいづくりの取組

【参考】「飲食等施設運営管理事業 (Art Place SUNABA COFFEE) 基本コンセプト」

○賑わいの創造カフェ～「人」・「学び」・「彩」の交差テラス～

※人と人、多様な文化芸術が「出会い、つながり」、「彩のある賑わいを創造」することで「交流と学び」を創出

(3) 教育機関連携事業 (決算額 170 千円)

高校演劇部に対する「舞台技術研修会 (舞台技術支援)」<年1回：無料>

開催日	開催場所	参加者数	備考
8月8日(土)	県民文化会館 梨花ホール	24人	県東部地区高校演劇部員・顧問教諭

(4) その他

ア (公社) 全国公立文化施設協会中四国支部支部長館

(中四国支部事務局事務及び協会理事並びに副会長業務)

支部委員会の開催 (年3回)、研修会 (業務管理研究会、アートマネジメント研修会、技術職員研修会) の開催、調査・研究のための部会 (経営環境部会、事業環境部会、特別部会) の設置など、当支部に関する事務・事業の運営を行ったとともに、当協会の理事並びに副会長に関する業務を行った。

イ 鳥取県文化施設協議会会長館 (事務局事務)

総会の開催、研修会 (施設管理業務研修会、自主企画事業研修会、舞台技術研修会) の開催など、当協議会に関する事務・事業の運営を行った。

公2：県民文化の育成と振興を図るとともに、県民に広く文化活動の場を提供することにより、自主的な活動を支援し、人と人との交流、地域の活性化を図る事業

文化芸術に関する各種の事業を推進することにより、県民に広く文化活動や交流の場を提供及び県民の自主的な活動を支援するとともに、人と人との交流を促進し、地域の活性化を図るため、鳥取県から指定管理を受け、鳥取県立倉吉未来中心の設置等に関する条例及び鳥取県と締結する協定等に基づき、施設の管理運営を行った。

また、管理運営とともに、財団独自に各種文化事業等を行い、指定管理を受けている施設の地域に根差した事業を実施した。

1 人と人との交流、地域活性化事業 (倉吉未来中心の管理運営事業：指定管理事業)

【決算額 207,752 千円 (収 1-2 を含む。)】

(1) 施設の貸与事業 (公益目的事業に係る施設貸与：55.0%見込み)

ア 管理事務

- (ア) 施設設備の維持管理に関すること
- (イ) 利用の許可に関すること
- (ウ) 利用者の応接に関すること
- (エ) 管理状況の報告に関すること

イ 利用料徴収事務

- (ア) 利用料の調定に関すること
- (イ) 利用料の収納及び還付に関すること
- (ウ) 利用状況の報告に関すること

(2) 未来つながるプロジェクト (決算額 1,940 千円)

ア 複合型企画 <年1回:無料>

催物名	開催日	開催場所	入場者数	備考
体験 EXPO WINTER ～いってみよう!やってみよう!～	2月7日	倉吉未来中心 アトリウムほか	268人	鑑賞と体験を織り交ぜた複合型イベント
体験 EXPO in Kurayoshi	5月6日	倉吉未来中心 アトリウムほか	—	※開催中止
サマーフェスティバル	8月	倉吉未来中心 アトリウムほか	—	※開催中止
合 計			268人	

イ みらい楽演祭

催物名	開催日	開催場所	入場者数	備考
インスタライブ	①12月20日 ②12月27日 ③1月24日 ④3月28日	倉吉未来中心 アトリウム	① 242人 ② 677人 ③ 357人 ④ 139人 ※上記はライブ配信・ アーカイブ動画視聴者	コロナ禍で発表・鑑賞機会を失っている活動者や鑑賞者への機会の提供と、生演奏などのパフォーマンスによる館内の賑わい創出
調律師さんによるパイプ オルガン解体・解説ショー	3月25日	倉吉未来中心 練習室2	6人	「スプリングバロックコンサート」関連企画:館所有のパイプオルガン保守作業の公開と仕組みの解説講座
スプリングバロック コンサート	3月28日	倉吉未来中心 アトリウム	107人	県出身アーティスト及び館所有のパイプオルガンを活用したバロック音楽コンサート
合 計			1,528人	

ウ 施設見学ツアー・体験事業

開催回	開催日	開催場所	参加者数	備考
第1回	9月18日	倉吉未来中心 大ホール	33人	・倉吉市立高城小学校 ・生活科の校外学習の一環として大ホールを見学
第2回	9月24日	倉吉未来中心 大ホール	43人	・琴浦町立浦安小学校 ・生活科の校外学習の一環として大ホールを見学
第3回	11月29日 12月27日	倉吉未来中心 大ホール	2回計 63人	・県中部エリア在住者 ・地域住民に本格的コンサートホールの魅力を生で体感してもらうことを目的とした募集型の大ホールの見学会
第4回	11月14日 11月28日 12月20日	倉吉未来中心 大ホール	3回計 46人	・県中部エリア在住者 ・コロナ禍での音楽演奏会の激減の状況から、2大コンサートピアノ(スタインウェイ・ベーゼンドルファー)による演奏体験を開催
合 計			185人	

エ みらいアートギャラリー

催物名	開催期間	開催場所	作品展名	出展者名
企画展	4月11日～5月28日	アートギャラリー	神戸からの風 ～こころのアート展～	あいサポート・アートセンター
	6月19日～8月26日	アートギャラリー ・アトリウム	みんなの未来中心!ぬりえ展覧会	倉吉未来中心
	8月27日～10月4日	アートギャラリー	古久保憲満個展「饒舌な街」	あいサポート・アートセンター
	10月10日～11月4日	アートギャラリー	無心に織る ～さをり織り作品展～	あいサポート・アートセンター
	11月10日～12月4日	アートギャラリー	未来をえがこう!絵画コンクール入賞作品展	鳥取県総合芸術文化祭中部地区 企画運営委員会
	1月23日～3月7日	アートギャラリー	もえているのはぼくらのこどう 一橋 本賢二とありがとうファーム新人作家展	あいサポート・アートセンター
	3月16日～(5月16日)	アートギャラリー	My Favourite Tottori Life ～三朝町アラン・マリーさん編	アラン・マリー (三朝町国際交流員)
	3月20日～(7月頃まで)	1階エントランス ホール工事仮囲外壁	みらいアートウォール	(一社)アートスペースからふる
	3月20日～(7月頃まで)	2階ホワイエ ホール工事仮囲外壁	県立美術館PR展示	鳥取県教育委員会美術館整備 局美術館整備課
通常展	10月8日～11月4日	セミナールーム3・4 ・6前	けんこう川柳・フォト作品展	鳥取県国民健康保険団体連合会
	3月18日～(4月30日)	セミナールーム3前	上灘児童センター児童共同作品展	上灘児童センター

※〈企画展〉倉吉未来中心の企画による展示／〈通常展〉一般活動者からの応募による展示

オ 館内インスタレーション

催物名	開催日	開催場所	備考
七夕（笹飾り）イベント	6月26日 ～7月7日	倉吉未来中心 エントランス	装飾作成参加：みのり福祉会（保育園、デイサービス等 22施設）
みんなで作る巨大ペイント 子どもメッセージアート 及び クリスマスイルミネーション	12月6日 ～12月27日	倉吉未来中心 アトリウム	装飾作成参加：中部地区の小学1～5年生23名
バレンタインインスタレーション	2月7日 ～2月15日	倉吉未来中心 アトリウム	写真撮影スポットを兼ねたバレンタイン装飾

カ 舞台技術支援

区分	実施日	参加人数	内容	件数
公共施設	5月25日	8人	コンサート時の演出や仕込みプランを模擬本番形式	1件
文化活動団体	11月6日	1人	大ホールホワイエで行われるライブにおける備品の貸出しと照明プラン に対する助言	2件
	3月2日 3月25日	4人 2人	・パソコンを用いた音源の取り込み・編集・CD作成手順の指導 ・団体が購入したスピーカー、ワイヤレスマイクの接続方法、機能の説明	
教育機関	7月18日	9人	高校演劇部員向けに舞台・照明・音響の基礎講座 ※舞台技術講座に替えて実施	3件
	8月12日	13人	高校演劇部員向けに舞台・照明・音響の基礎講座 ※舞台技術講座に替えて実施	
	8月19日	13人	校内に設置してある音響機器の使用法や取扱いの説明	
合計		50人		6件

キ イベント相談窓口

相談者	相談項目	内容	件数
施設利用者（大ホール）	発表会開催に関する事	コロナ禍によるコンテスト中止に伴う別形式での発表会開催について	1件
文化活動者（他施設）	企画に関する事	公演開催に向けての広報手段について	1件
施設利用者（アトリウム）	発表会開催に関する事	ステージと客席の設営方法、幕の吊下げ方法、コロナ対策方法について	1件
合計			3件

ク 緊急企画「#どこでも未来中心」

企画名	日程等	備考
倉吉未来中心 ブルーライトアップ	4月29日 ～5月6日	新型コロナウイルス感染者の治療に当たる医療従事者に向け、感謝の意を伝える施設のブルーライトアップ
自宅で楽しむネットでアート	4月29日～	倉吉未来中心ホームページに、過去に主催事業で公演を行うなど、会館に所縁のあるアーティストが発信している動画投稿サイトの公式チャンネルを紹介するページを設置
みんなの未来中心！ ぬりえ展覧会	6月3日～	コロナ禍の中で気軽にアートを楽しんでいただくため、倉吉未来中心をモチーフとしたぬりえ（子ども用・大人用）の作成・提供、寄せられた作品の展覧会
倉吉未来中心 公式YouTubeチャンネル開設	6月12日～	親しみのある施設運営と情報発信を目的に公式YouTubeチャンネルを開設 主な動画：地元活動者の演奏動画（小ホールで収録）、動画版ホールたんけんツアーほか

ケ 施設訪問コンサート

対象	開催日	開催場所	参加者数	備考
児童養護施設 「因伯子供学園」	3月6日	倉吉未来中心 リハーサル室	19人	バイオリン・コントラバス・ピアノによるミニ コンサートと楽器制作ワークショップ
母子支援生活施設 「倉明園」	3月6日	倉吉未来中心 リハーサル室	41人	バイオリン・コントラバス・ピアノによるミニ コンサートと楽器制作ワークショップ
子ども食堂 「さんさんキッチン」	3月17日	小鴨公民館 大会議室	19人	ピアノとうたによるミニコンサートと鍵盤楽器 の歴史解説
子ども食堂 「かるチャーモーニング」	3月27日	赤碓文化センター 大会議室	38人	ピアノとうたによるミニコンサートと鍵盤楽器 の歴史解説
合計			116人	

収 1：鳥取県立県民文化会館及び鳥取県立倉吉未来中心の施設貸与事業（公益目的事業以外）

指定管理者として、鳥取県から委託を受け、協定書に基づき、県民が広く利用する公の施設の受託管理者として施設の管理運営を行い、施設の貸与について、文化振興に関する目的及び文化を通じた人と人との交流目的以外で、県民の様々な活動の場を提供する。

- 1 鳥取県立県民文化会館の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：40.0%見込み
- 2 鳥取県立倉吉未来中心の管理運営の受託のうち公益目的事業以外の施設貸与：45.0%見込み

法人の管理運営

公益財団法人鳥取県文化振興財団の事務・事業の適正かつ円滑な運営を行う。 【決算額 3,649千円】

- 1 資産の管理に関すること
- 2 評議員会に関すること
- 3 理事会に関すること
- 4 事業計画、報告及び収支予算、決算に関すること
- 5 人事管理、給与関係事務に関すること
- 6 会計経理及び契約に関すること
- 7 関係機関との連絡調整に関すること
- 8 人材育成に関すること
- 9 その他、財団の事務処理に関すること

特定天井耐震工事及び舞台機構改修工事など大規模改修工事の概要

県民文化会館、倉吉未来中心の建物や各設備は、経年劣化による老朽化がすすんでおり利用者への安全確保と多様なニーズに対応するため、ホール特定天井耐震対策、空調機、舞台設備、監視カメラ、アトリウム防水等の改修を行った。特に舞台関係の改修については、ホール利用者への影響が少ないよう、ホール特定天井耐震対策工事の工期に併せて工事作業が行われたもの或いはされるものである。

また、エレベータ改修は、部品供給の完了及び建築基準法の改正（平成26年4月）に伴い、各エレベータを順次実施したものである。なお、各工事は鳥取県の予算により執行されたものである。

区 分	工 事 種 別	工 期	備 考
県民文化会館	特定天井耐震対策	梨花ホール	令和2年2月 ～ 10月まで
		小ホール	令和2年3月 ～ 7月まで
	特定天井照明改修工事（LED化）	令和2年2月 ～ 10月まで	
	フリースペース防水工事	令和2年2月 ～ 12月まで	
	舞台機構設備改修	令和2年2月 ～ 9月まで	
	舞台音響設備改修	令和2年2月 ～ 9月まで	
	ホール空調設備改修	令和2年4月 ～ 9月まで	
	梨花ホール一般照明改修	令和2年7月 ～ 11月まで	
	多目的トイレ自動扉改修	令和2年7月 ～ 10月まで	
	ホール舞台照明改修	令和2年9月 ～ 12月まで	
	ホール運営用スピーカ改修	令和2年5月 ～ 9月まで	
	梨花ホール音響反射板LED改修	令和2年4月 ～ 9月まで	
	梨花ホールホワイエ防火シャッター改修	令和2年4月 ～ 7月まで	
	梨花ホール客席改修	令和2年6月 ～ 9月まで	
	梨花ホールエレベータ改修	令和2年4月 ～ 9月まで	
梨花ホール1階ホワイエカーペット改修	令和2年8月 ～ 10月まで		
レストラン施設改修工事	令和2年4月 ～ 8月まで		

区 分	工 事 種 別	工 期	備 考
倉吉未来中心	特定天井耐震対策	大ホール	令和3年1月～8月まで
		小ホール	令和3年1月～4月まで
	舞台機構設備改修	令和3年1月～11月まで	設計・工事監理業務は、令和元年度より継続
	舞台照明設備改修	令和3年1月～11月まで	
	アトリウム屋根防水工事	令和2年8月～11月まで	
	アトリウム他手摺改修	令和2年4月～7月まで	
	ベビーシート・ベビーキープ更新	令和2年5月～7月まで	
	防犯・監視カメラ改修	令和3年1月～11月まで	
空調設備改修工事	令和3年1月～6月まで		